

進 行 等 照 会 書（申立人）

本件手続を進める上で参考としますので、以下の質問にお答えください。

この書面は、閲覧・謄写（コピー）の対象とはなりません。

1 秘匿の必要について

相手方に秘密にする必要があることはありますか。

☐ ない

☐ ある（理由：

☐住所 ☐電話番号 ☐勤務先 ☐その他（

（注）理由も必ず記載してください。

（注）秘密にする必要がある内容が記載された書面を裁判所に提出する場合は、その部分を隠して提出するか、「非開示の希望に関する申出書」とともに提出してください。この質問に秘密にする必要があると答えただけでは、非開示の申出とは扱われません。

2 あなたは、以前、家庭裁判所で調停・審判を行ったことがありますか。

☐ある（☐今も続いている。 ☐終わった。） ☐ない

【申立て時期】（平成 年 月 日ころ）

【裁判所】（☐宮崎家裁 ☐ 家裁 支部 / 平成 年（家 ）第 号）

3 暴力等について

（1）相手方は、これまでにあなたに暴力をふるったことがありますか。

☐ある ☐ない

【内容】 ☐大声で怒鳴る・暴言をはく ☐物を投げる ☐殴る・蹴る ☐凶器を持ち出す

【時期】 頃 から 頃 まで

【頻度】 ☐毎日のように ☐けんかしたとき ☐週に数回 ☐月に数回 ☐年に数回

【状況】 ☐飲酒していた。 ☐さく乱状態（抑せいがきかない） ☐口論の上、興奮して。

☐薬を摂取していた。（☐医師からの薬 ☐違法薬物 ☐種類は分からない）

☐この申立てについて争いになったとき。

☐二人のときのみ暴力をふるう。

☐人前で暴力をふるったことがある。

☐家族（具体的には ）の前 ☐第三者の前

☐その他（

※ 相手方は、これまで暴行や傷害等で警察の取調べを受けたことがありますか。

☐ある （ 年 月ころ） ☐ない

（2）相手方の暴力に対する対処についてあてはまるものにチェックしてください。

☐公的機関に相談した。〔☐警察 ☐女性相談所 ☐その他（ ）〕

☐病院を受診した。（診断結果：

☐裁判所にDVに関する保護命令の申立てをした。

【申立日時】（ 年 月 日 頃）

【結果】 ☐審理中

☐決定が出た。（以下複数選択可）

☐6か月間の接近禁止命令 ☐2か月間の退去命令

☐未成年の子に対する接近禁止命令 ☐却下

(3) 相手方は、裁判所で暴力をふるう可能性はありますか。

☐ある ☐ない ☐わからない

4 期日の差支え日等があれば書いてください（期日は平日の午前または午後に行われます）。

(1) 申立人の ☐ 希望日 曜日 午前・午後

☐ 差支え日 曜日 午前・午後

(すでに差し支えることがわかっている日→)

(2) 相手方の ☐ 希望日 曜日 午前・午後

☐ 差支え日 曜日 午前・午後

(わからなければ記載しなくてもかまいません。)

※ ご希望に応じかねる場合がありますのでご了承ください。

5 その他、進行について、特に裁判所に気をつけてほしいことがあれば、書いてください。

平成 年 月 日

(氏名)

印